

このコーナーでは、病院施設や事業のほか、生活に役立つ“健康豆知識”などを紹介します。

## 産前産後ケアセッション

「にじいろ」

市立長浜病院の助産師が中心となり活動している産前産後ケアセッション「にじいろ」は、妊娠・出産・子育て中の妊産婦さんとその家族、また地域の女性や子どもたちが、幸せに暮らすための様々な支援を行っています。

①妊娠中のご夫妻対象の「パパのための両親教室」では、六壮まちづくりセンターを会場として「パパとして子育てを喜びと一緒に学びましょう」をテーマに、出産前後のママの体と心の変化を知り、自宅へ赤ちゃんを迎える準備をイメージしていただき、ご夫妻での会話を大切にすることを伝えています。

②個別相談では、妊娠中から産後までのママやパパに対し、授乳や育児の相談やケア、こころの相談を行っています。

③市が行っている産後ケア事業（アウトリーチ型・デイサービス型・宿泊型）では、1歳未満のお子さんとママを対象に、助産師が寄り添い、授乳や育児相談、離乳食相談、発達相談などのケアを行っています。利用中は、ご希望によりお子さんをお預かりし、ゆつくり心身ともにリラックスできる環境を提供して

います。

④その他に、長浜市立の認定こども園や幼稚園、保育園の幼児期から小学校低学年向けに性に関する教室を行い、子どもたちへの大切さを伝えるとともに、子どもたちの健やかな成長のお手伝いをしています。

「にじいろ」は、本年も安心して妊娠・出産・育児ができるまちづくりのために活動してまいります。お気軽に「にじいろ」をご利用ください。

詳しくは、「市立長浜病院ホームページ」、「長浜Cheer for子育て」をご覧ください。

長浜Cheer for子育て



▲性に関する教室

問 市立長浜病院

☎ 68・2300(代表)

## ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとく誇り輝いています。このコーナーでは、数ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介いたします。

市指定文化財  
天然記念物

「ハナノキ(カエデ科)」1本 樹齢約70年

指定日:昭和57年5月10日指定

所有者:赤分寺 所在地:高月町東高田

愛知・滋賀県でわずかに分布する数少ない植物です。別名ハナカエデともいい、二月下旬から四月上旬にかけて、若葉に先立って濃紅色の小花が多数集まって美しく咲きます。開花時期は2〜3日間。葉は、長さ5〜7センチ、花のあとに出る新葉も赤く、10月下旬から11月中旬にかけて秋の紅葉も美しいことから、「花の木」とも呼ばれています。高さ約20メートル、幹まわり約1.8メートル。樹勢も旺盛で、風雪に耐えてきた太い幹と四方に張った枝振りからは、重厚ささえ感じられます。本県には、東近江市の国指定天然記念物2株をはじめ、栗東市・愛荘町・近江八幡市に各1株が確認されているのみで、ごく限られた地域に分布する貴重なもので、湖北地方の名木として残したい樹木の1つです。



▲ハナノキ(向かって左側)

問 高月観音の里歴史民俗資料館

☎ 85・2273